



# WEEKLY REPORT

## 意識を喚起し、進んで行動を!!

第1664回 例会プログラム 2000.10.12 No.14

例会場：四国化工機(株)  
開会点鐘：12:30  
ロータリーソング：奉仕の理想  
内容：職業奉仕月間に因んで  
工場見学  
会員慶事  
会員誕生日  
10月17日 勝又 洋君

皆出席  
10月6日 大森清治君(7年間)  
結婚記念日  
10月15日 田代博久君ご夫妻  
鈴木崇司君ご夫妻  
ご夫人誕生日  
10月12日 林 準君ご夫人 美千代様  
10月13日 勝又敏雄君ご夫人 美津代様

### 会長挨拶 田代博久

クラブの最も重要な年間行事の一つであります  
公式訪問が無事終了しました。

会長・幹事懇談会では、主に理事の範囲、活動  
報告書、ケナフ等環境保全、RACの会員増強、  
スマイルの扱い方、会報の予算、特に教員海外派  
遣プログラムやホームページ開設の内容について  
質問がありました。これからのクラブの進め方に  
対し意を強くさせていただきました。

今月に入って2日に分区の3回目の会長・幹事  
会が長岡で開かれ、二人で出席しました。

主に分区のGSEの受け入れについて協議しまし  
たが、11月5日から8日までのスケジュールの内、  
初日の5日が我がクラブの担当ですので近く国際  
奉仕委員会と煮詰めをする予定です。

さて今月は米山月間です。今日は奨学生の艾暁  
庸さんとカウンセラーの根岸さんをお招きしてお  
ります。

皆様ご承知の通り、米山奨学金制度は世界的に  
極めて高い評価を受けており、世界に誇る国際貢  
献の一つです。教育の国際化として、いくつか課  
題があるようですが、奨学生に提供している教育  
の質の問題、お互いの国の精神文化の相互理解、  
教育的な支援だけでなく、各種情報の提供や奨学  
生の選抜の範囲を広く世界の各地から採用すると  
かの課題があるようですが、在日体験を通じて、立  
派な国際人として成長することが期待されてお  
ります。

昨年度は奨学生募集において新しい制度が設け  
られた年度でしたが大きな混乱もなく終えること  
が出来たとのことです。ただ長引く景気の低迷に  
より会員数の減少、長期化する超低金利情勢は、  
この事業をますます困難にしており、2001学  
年度は奨学生数を100名減らし、1000名にするとの  
ことです。

我がクラブは教員海外派遣プログラムの負担が  
ありますが、節食例会等行い、地区目標に出来る  
だけ近づけたいと思いますので、皆様方の一層の  
ご協力をお願いいたします。



### 第2620地区御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日 12:30 ~ 13:30  
例会場・事務局/YMCA東山荘  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>  
静岡県御殿場市東山1052  
会長/田代 博久 会報委員長/臼井 良太

BE A TRUTHFUL ROTARIAN!

# 私の留学生活

ロータリー米山奨学生 艾 曉庸



私は、中国の北京からの留学生、艾 曉庸と申します。現在、山梨大学大学院博士後期課程3年生です。幸いに今年の4月からロータリー米山奨学生になり、甲府南ロータリークラブに大変お世話になっております。日本の工業生産技術を勉強するため、

日本にやって来て5年間経ちました。感動や感想が一杯あります。せっかくの機会ですので、ここで少し述べさせていただきますと思います。

5年間の長い留学生活を通じて、学問の研究だけではなく、人生経歴の蓄積ができたと思います。研究実験、論文発表などで忙しい毎日を過ごして、がんばってきました。大学での研究とともに日本の方々との付き合い、週末や休暇の家庭への招待や旅行に恵まれた。言葉の勉強ができたことだけでなく、日本の民俗と文化に接触することができました。それは素晴らしいかったです。日本のことについて、外国人は、日本に来て、一番驚いたのは、日本の経済の発達さです。私にとって、来日前に既に少し知っていたのですが、私が最も印象を受けたのは、日本の経済発展を支えている日本の歴史伝統と国民性、および進んだ科学技術です。また、山梨大学の留学生はアメリカ、イギリス、ロシア、韓国、タイ、ブラジルなどの国から来た人だったので、世界中の国々の文化と接触することができました。この5年間の思い出すと、楽しいことや悲しいことなどたくさんありますが、一番喜ばしいのは、種々の知識を身につけられ、様々な面で体験できることです。この留学のお陰で、本当に「私の世界が広がった」と思います。

私は、ロータリー米山奨学生として甲府南ロータリークラブの例会に参加しております。このため、毎月1回の例会でロータリーの活動を拝見させていただき、またロータリアンとの交流ができます。約1時間の例会が短いですが、内部卓話は最も楽しいものです。経験豊かな自信のあるロータリアンのお話を聞けるものですから、ロータリーの活動の意義をよく理解し、勉強になることは多くあります。ロータリアンは、様々な職種でしっかりロータリーの活動ができるよう努力し、ロータリーを人生道場とか修養の場という言葉で表現できると思います。正直いって、私は今「ロータリー

の活動は、何か？」よく分かっていません。しかし、この留学生という立場でも、国際理解と交流、特に日本と中国の民間交流が何であるかを考えてゆきたいと思います。このため、約2年前の1つの経験したことを皆さんに報告いたします。平成10年、私は、日本のある会社の社長の通訳として中国の北京市、上海市、山東省の烟台市と淄博市、浙江省の臺州市を訪れる機会に恵まれた。中国の国営企業から民間の中小企業まで見学し、両国の企業の交流活動を拝見させていただきました。また、中国の企業の社長が来日した際に、通訳をやらせてもらった事もあり、両国の企業について様々なことを知ることができました。その体験から、1つは、日本の企業の管理方法、技術の高さに感銘を受けました。これは日本の大学では、習うことのできない事であり、中国の企業には見習って欲しい点もありました。もう1つは、日本の中小企業は全体の95%以上を占めており、日本の経済にとって、とても大きな役割をはたしていると感じました。中国の場合は、現在経済改革・開放を全面的に進めております。その1つの特徴として、近い時期に中国がWTOに参加することです。このため、中国の民間中小企業は、中国の経済にとって、大切な役割をはたすことになると思います。こういったことから、日本の中小企業の中国での経済・技術交流することは重要になり、またそのチャンスは増えると思います。

この5年間の留学を思い出すと、私は今まで生きてきてこんなに忙しく充実した日々はありませんでした。また、様々な困難を乗り越えることができました。特に、自分一人では何ができるのかなどと心配するのではなく、一人でもやってみようとする考え方は、日本に留学することによって確立したものです。日本の留学に経験したすべてのことはこれからの人生の中でとても大切な宝物となりそうです。卒業まで残り少ない留生活ですが、十分楽しみ、がんばりたいと思います。また、21世紀へ向けて、より深く日本の文化など理解して、日中の経済交流などにあらゆる努力を尽くしたいと考えています。ロータリーの皆様、どうぞよろしくお願い致します。

## 10月5日のスマイル

米山月間ということで米山奨学生のアイショウヨウ君を連れお伺いしました。宜しくお願いします。

甲府南RC 峰岸悦郎様

足腰がだいふ弱くなりましたが、内海君の治療のお陰で2回に亘る日光の修学旅行の仕事が終わり、職業奉仕を無事果たすことが出来ました。 生野 旭

## 前回の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
64名	62名	55名	88.71%	100%

### 欠席者（7名）

井口修一君、神谷高義君、勝又 洋君、水口正宏君、守屋善雄君、岡本隆典君、臼井良太君

### メイクアップ（9名）

9月18日 富士宮 勝又 敏 樹君

9月20日 長 泉 岡本 隆 典君

9月22日 裾 野 橋本 喜市君  
勝又 英男君  
勝又 敏雄君  
杉山 敏夫君  
臼井 良太君  
9月29日 裾 野 長田 吉弘君  
9月30日 伊豆長岡 渡辺 巖君

次回  
10月19日の  
例会

駿富苑

18:00点鐘

観月会

親睦活動委員会